

## 年間授業計画 新様式例

高等学校 令和7年度（2学年用）教科

## 芸術 科目 美術Ⅱ

## 教 科：芸術

科 目： 美術Ⅲ

单位数： 2 单位

対象学年組：第 2 学年 1 組～ 5 組

使用教科書：（高校生の美術2（日本文教出版）

)

教科 芸術

## の目標：

【知識及び技能】 芸術に関する教科の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に着つけるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようになる。

**【学びに向かう力、人間性等】** 生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

科目 美術Ⅱ

## の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、個性豊かで創造的に表すことができるようとする。	造形のよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し個性豊かに発想し構想を練ったり、自分の価値観を高めて美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようとする。	主体的に美術の創造的な諸活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性と美意識を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

学年	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			評価規準	知	思	態	配当時数
			絵 ・ 彫	デ ・ 映	鑑 賞					
1 学期	【知識・技能】作品の背景や作者の制作意図について知り、社会や時代とのつながりを理解する。 【思考・判断・表現】対話的ドローイングを通して、他者が描いた線や色や形から発想して、絵描くことができる。	対話鑑賞 ・対話的ドローイング ・屋外フィールドワーク	○		○	【知識・技能】作品の背景や作者の制作意図について知り、社会や時代とのつながりを理解する。 【思考・判断・表現】対話的ドローイングを通して、他者が描いた線や色や形から発想して、絵描くことができる。【主体的】他者の意見を聞くことにより、自らの見方、考え方を広げ、深め、言葉や文章で記述することができる。	○	○	○	6
	【知識・技能】色の三属性を応用し、オリジナルの色を多数つくることができる。 【思考・判断・表現】オリジナルの色からイメージし、オリジナルとができる。シ	色彩演習 ・オリジナル色づくり ・オリジナル配色カード ・パターンデザイン	○	○	○	【知識・技能】色の三属性を応用し、オリジナルの色を多数つくることができる。 【思考・判断・表現】オリジナルの色からイメージし、オリジナルとができる。シンプルなユニットをもとにオリジナルのパターンをつくることができている。	○	○	○	6
	【知識・技能】シルクスクリーンの技法や特性を理解し、段取りを組んで正しい手順で制作することができます。自身のテーマやコンセプトを生成することができます。 【思考・判断・表現】シルクスクリーンの技法や特性に応じて自ら発想し、自身のテーマやコンセプトを生成することができます。自身で設定したテーマや使用用途に合ったデザインにするために、色・形・配置・表現をどのように工夫すればよいか考え、自分なりの表現につなげている。 【主体的】試作に多く取り組み、アイデアや表現を改善することができている。 【知識・技能】油彩の特性や技法を理解し、段取りを組んで制作することができる。 【思考・判断・表現】色や形、光やマチエール等が作品に及ぼす影響を理解し、自身で生成したテーマに応じて表現に	版画 ・シルクスクリーンによるエコバックデザイン	○		○	【知識・技能】シルクスクリーンの技法や特性を理解し、段取りを組んで正しい手順で制作することができます。自身のテーマやコンセプトを生成することができます。 【思考・判断・表現】シルクスクリーンの技法や特性に応じて自ら発想し、自身のテーマやコンセプトを生成することができます。自身で設定したテーマや使用用途に合ったデザインにするために、色・形・配置・表現をどのように工夫すればよいかと考え、自分なりの表現につなげることができている。 【主体的】試作に多く取り組み、アイデアや表現を改善することができている。作品の創意工夫や改善点を言語化することができている。	○	○	○	12
	【知識・技能】モダンテクニックによる知覚の違いを理解し、課題を生成する。 【思考・判断・表現】詩の意味、詩の音の響きを視覚的に表現するためには色・形・配置・表現をどのように工夫すればよいか考え、自分なりの表現につなげ	絵画表現 ・心の中の風景				【知識・技能】モダンテクニックによる知覚の違いを理解し、課題を生成することができます。 【思考・判断・表現】詩の意味、詩の音の響きを視覚的に表現するためには色・形・配置・表現をどのように工夫すればよいか考え、自分なりの表現につなげている。	○	○	○	14
	【知識・技能】主題と表現とのつながりを理解し自らの表現に生かそうとする。 【思考・判断・表現】自らを客観的にみつめ、主題を生成し、造形的な要素とどのように結びつけるか思考し、表現につなげる	ブックデザイン ・モダンテクニックによる、詩をもとにしたデザイン				【知識・技能】主題と表現とのつながりを理解し自らの表現に生かそうとする。 【思考・判断・表現】自らを客観的にみつめ、主題を生成し、造形的な要素とどのように結びつけるか思考し、表現につなげる。	○	○	○	14
3 学期	【知識・技能】自由表現	自由表現 ・わたしのとて美しいもの				【知識・技能】自由表現				18
	【知識・技能】主観と表現とのつながりを理解し自らの表現に生かそうとする。 【思考・判断・表現】自らを客観的にみつめ、主観を生成し、造形的な要素とどのように結びつけるか思考し、表現につなげる。					【知識・技能】主観と表現とのつながりを理解し自らの表現に生かそうとする。 【思考・判断・表現】自らを客観的にみつめ、主観を生成し、造形的な要素とどのように結びつけるか思考し、表現につなげる。				70